

広報

くにみ

No. 524

2017

3

平成29年3月





**国見まちづくり株式会社
入社内定式が行われました**

道の駅国見あつかしの郷を運営する国見まちづくり株式会社の入社内定式が1月29日、観月台文化センターで行われました。

内定式では、太田久雄代表取締役が「内定おめでとうございます。一緒に頑張っていきましょう」とあいさつし、代表して阿部健人さんへ内定証書が手渡されました。

また、内定者を代表し、工藤義章さんが「道の駅スタッフとしての自覚を持ち、町の活性化へ向け、力になれるよう努力していきます」と誓いのことばを述べました。



**道の駅国見 あつかしの郷
グランドオープンまで
あと2カ月**

道の駅オープンに向けた取り組みをお知らせします。

**東京オリンピック・パラリンピック競技大会
組織委員会を訪問**

太田久雄町長は2月2日、東京都虎ノ門の東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会を訪問し、布村幸彦副事務総長と懇談しました。

懇談で太田町長は、道の駅国見あつかしの郷のオープンでPRし「訪日外国人の方にも立ち寄ってほしい」と述べ、積極的な支援をお願いしました。



ウッドスタート木育推進事業

平成28年に生まれた赤ちゃん43人を対象とした誕生祝い品の贈呈式が2月26日、観月台文化センターで開催されました。

式では、太田久雄町長から、町産杉材で作ったおもちゃが贈呈されました。贈呈されたおもちゃは「あつかしコロコロ」と命名され、木育木工セミナー参加者がデザインしたものです。阿津賀志山の曲線と国見の四季（モモの花、モモ、米、あんぼ柿）を表現しています。



『国見のたからもの』No.34

**伝統継承への思い
内谷春日神社太々神楽**



映像記録保存



演目復活への取り組み



子ども太々神楽教室

内谷地区に伝わる太々神楽は、明治15年に三春地方から師匠を招いて伝授されたと伝わっており、当初26座あったとされる演目は、中断した時期もあり現在では18座となっています。これまで内谷太々神楽は、楽譜や教本がなく口伝により伝承されてきました。保存会では、舞の映像を記録し保存することや、演じることがなくなった演目を復活させる取り組みを進めています。さらに、子ども太々神楽教室を開催し、多くの子どもたちが伝統文化に触れあうことができました。伝統文化を後世に残していきたいという確かな思いが地域の絆を強めています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



くにみひなの会による、つるし雛飾り展が大木戸ふれあいセンターで行われています。会場内には色とりどりのつるし雛が展示され、来場者の目を楽しませています。3月31日まで開催しています（水曜と木曜は休み）。

目次

- 2 目次
- 3 道の駅国見あつかしの郷
- 4 「保育所・幼稚園豆まき」「ママカフェ」他
- 5 国見ジュニア応援団解団式
- 8 通いの場
- 10 町からのお知らせ
- 12 復興のあしおと
- 13 まちのサークル（扇照会国見教室）
- 14 小さな天才たち（県北中学校）
- 16 まちのわだい
- 18 保健だより
- 22 暮らしの情報
- 24 生涯学習つうしんカレンダー

国見ジュニア応援団 1年間の活動お疲れ様でした。



町内の小中学生10人がメンバーとして活動してきた国見ジュニア応援団が1年間の活動を終了し、解団式が行われました。



町の元気を全国に発信するために結成され、1年間PR活動などに取り組んできた、国見ジュニア応援団の解団式が2月20日、観月台文化センターで行われました。

解団式では、団長である岡崎忠昭教育長が「応援団の活動から学んだことをもとに、さらに学習を深めてください。1年間お疲れさまでした」とあいさつし、佐藤惺弥さん（国見小6年）から、町へ町旗が返還されました。

解団式終了後には、これまでの活動をスライドショーで振り返りながら、歓談し、楽しいひとときを過ごしました。

国見ジュニア応援団は、国見小学校5年生2人、6年生4人、県北中学校1年生4人の10人がメンバーとなり、全国各地でのPR活動や事前学習に取り組んできました。国見町の現状を知るために、町内をフィールドワークし、事前学習で作った資料をもとに、岩手県平泉町、北海道二七町、岐阜県池田町、神奈川県横浜市などで町のPR発表や果樹の販売体験など、さまざまな活動に取り組まれました。各地での活動や地元の子どもたちとの交流を通して、団員たちは震災からの復興の歩みや町の魅力を力強く発信できる子どもたちに成長していきました。



藤田保育所 くにみ幼稚園で豆まき

2月3日の節分にあわせて、藤田保育所とくにみ幼稚園では豆まきが行われました。子どもたちは悪い鬼を追い払うため、元気に豆をまきました。



イキイキ子育てクラブ閉所式

イキイキ子育てクラブの閉所式が2月22日、藤田保育所内の地域子育て支援センターで行われました。

閉所式では、参加者に阿部正子センター長から「たのしかったで賞」が授与されました。また、一緒に活動したボランティアの方へ子どもたちから手作りのプレゼントが渡されました。イキイキ子育てクラブでは来年度の参加者を募集しています（詳細はP.18）。



ママカフェ 親子で Let's Play!

ママにやさしいまちづくりに向けて「子どもたちの体力・運動能力向上」をテーマとしたママカフェが2月4日に行われました。

会場となった庁舎内のアカマツの広場は、仙台大学の柴田千賀子准教授のプロデュースによりおしゃれなカフェに変身。おいしいコーヒーを飲みながら、仙台大学の金賢植講師の「遊びや運動の大切さ」に関するお話を聞きました。また、郡山女子大学短期大学部の柴田卓講師（ぐるぐる先生）から親子で楽しめる運動が紹介され、参加した子どもたちはパパやママと一緒に元気いっぱい体を動かしました。



桃太郎になりきってポーズ!

国見町屋内遊び場くにみもたん広場に、スタッフ手作りの桃太郎の顔はめパネルが登場しました。

子どもたちはパネルを使って順番に桃太郎役を務めながらポーズを決めてくれました。桃太郎になりきって記念撮影をお楽しみください。





服部憲嗣さん

活動を通して国見町のことなど、さまざまなことを学ぶことができました。なかなか経験できないようなことを経験できて良かったです。



県北中1年



内村莉瑠さん

みんなと協力して活動に取り組んだり、いろいろな場所に行ってPR活動したり、他県の人と交流したりなど、なかなかできない経験ができました。

国見小6年

佐藤惺弥さん

モモのPR活動では、PRすることの面白さを知ることができました。PRしたモモを買ってもらえた時はやりがいを感じました。学校ではできないような体験ができて、楽しかったです。



国見小6年



国見小5年

小島瑠斗さん

1年間の活動を通して、いろいろな経験ができて良かったです。岐阜県池田町でのPR活動や初めての茶摘み体験がいちばん楽しかったです。



県北中1年

鈴木花菜さん

部活もあり、ジュニア応援団活動との両立が大変でしたが、貴重な体験をすることができました。参加したことで、国見町の良いところを数多く再発見することができました。

国見 ジュニア応援団 KUNIMI JUNIOR ROOTERS 2016-2017

1年間の活動を終えて...

07/16 ~ 07/17・11/05
iWate Ken HiraiZUMi



伊藤遥風さん

みんなと楽しく、国見町の元気を他の町のみなさんにPRすることができました。前よりも、もっと国見町のことが好きになりました。



国見小6年



県北中1年

和田蒼生さん

今回、小学生と一緒にジュニア応援団として活動して、学年に関係なく、交流を深めることができました。また、PR活動でも訪問先のみなさんとたくさん交流できて良かったです。

10/01 ~ 10/02
giFUKEN iKeda

中野心裕さん

福島県や自分の住んでいる町の特産品についてなどいろいろな学習できて良かったです。平泉町ではお祭りにも参加できて、楽しく活動できました。



国見小5年



▶事前学習で学んだことをもとにパンフレットを作成



1年間お疲れ様でした

安藤舞子さん

PR活動では、国見町のモモを食べた人みんなから、笑顔で「おいしい」と言ってもらえて嬉しかったです。国見町のくだものおいさをたくさんの人に知ってもらうことができました。



国見小6年

赤坂彪真さん

正直、はじめは活動にあまり積極的ではありませんでしたが、実際参加してみるととても楽しかったです。普段行けないような所にも行くことができ、町のことも知れて勉強になりました。



県北中1年



08/02 ~ 08/04
HOKKaido NiSeKO

参加者の声



大町北町内会 本町町内会
小西絹子さん(左)、東海林正子さん(右)

小西さん 通いの場には、いつも楽しく参加しています。

東海林さん 楽しく体を鍛えられるので私もいつも参加しています。1年間参加して、年齢に関係なく、鍛えれば体が強くなることを実感しています。

小西さん 参加するようになってから、習った運動を自宅でも行うようにしています。片足立ちが以前よりも長くできるようになりました。

東海林さん 私も毎日ストレッチを続けています。運動を続けるようになってから、お腹まわりが引き締まった気がします。また、通いの場に来ると、みんなに会えるので、それも楽しみになっています。あまり話をしたことがない人でも、毎週顔をあわせていると、自然と話せるようになりました。

小西さん 引きこもり防止にもなり、みんなと顔をあわせて、元気が確認しあえるのでいいですね。

教室開始前と終了時に体力測定(握力、開眼片足立ち、30秒椅子立ち上がり、複合動作能力)を行っています。結果として、5地区

保健福祉課
宍戸美穂 保健師



全てで4種目中3種目以上の数値の改善がみられています。「通いの場」で週1回の体操を3カ月間行うことで、全地区で下肢筋力の向上が認められました。実際には「通いの場」に参加した方からは「杖を使用していたが今は使うことが少なくなった」「前は立ち上がるのが大変だったけれど、体が軽くなってずいぶん楽にできるようになった」「前は腰が曲がっていたけれど、今は姿勢がよくなって高いところも届くようになった」などといった声が聞かれます。また、世間話の中でも「こ

うすると転びにくいよ」といった会話が増えたり「自宅でも習った運動をしているよ」といった声も増え、以前より健康への関心が高まっています。「通いの場」の効果は健康面だけではなく、閉じこもり予防といった面でも大きな効果がみられます。地区により参加者数に違いはありますが、概ね20人程度が参加しています。近隣住民と顔を合わせて、笑い合いつながりながら体を動かすことを楽しみに参加している方が多く「家ではこんなに会えないから、みんなに会えるのがいつも楽しみ」といった声も聞かれています。

平成29年5月から、さらに5地区で「通いの場」の立ち上げを予定しています。興味がある方は保健福祉課まで問い合わせください。

◆問い合わせ 保健福祉課長寿介護係
☎ 585-2125



①誰でも取り組める簡単な体操を全員で行います。②終始参加者の笑顔が絶えません。③本町・大町北町内会の通いの場では、体操後に定期的に昼食会を開き、交流を深めています。

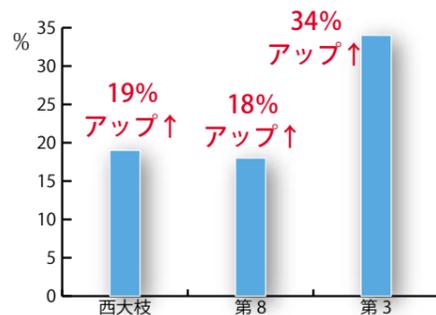


支え合いからはじまる地域づくり

地域で支え合う介護予防「通いの場」が開始されてから1年が経過しました。1年間取り組みを続けてきた5地区では、さまざまな効果が表れはじめています。

町では、介護が必要な状態になっても、生きがいや役割を持つて生活でき、支えあえる地域となることをめざし、地域の人々による介護予防事業に取り組んでいます。介護予防活動の充実を図るため、支援が必要な方も元気な方も地域の誰もが参加できる、身近な場所での「体操教室」である「通いの場」を地域の自主的な活動により運営できるように支援しています。「通いの場」は、運動指導士を講師として15回派遣し、終了後は地域の「継続していきたい」という意思

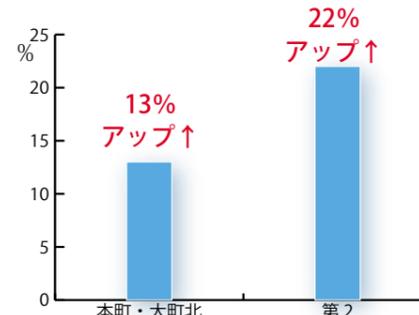
のもと、介護予防サポート1の支援を受けながら自主的な活動に発展しています。平成28年3月から第2町内会をはじめ、西大枝地区、本町・大町北町内会、第3町内会、第8町内会の5地区で「通いの場」が始まっています。取り組みから1年が経過した2月末時点で、5地区全てが15回の教室を終了し、全ての地区で「講師派遣が終了しても、自分たちの地域で体操を続けていきたい」という声が多く上がっており、自主的な活動につながっています。



【30秒椅子立ち上がり】



30秒間に何回椅子から立ち上がれるかを測定。



【開眼片足立ち】



片足立ちで何秒維持できるかを測定。

通いの場で体操を3カ月間続けた参加者の体力測定結果をもとに、伸び率をグラフにしたものです(開始時を0にしています)。各地区とも体力の向上が表れています。※数値は各地区参加者の平均です。

通いの場の効果

～体力測定結果～

国見町では、高齢化や要支援・要介護認定者の増加などの状況に対し、高齢者のみなさんが住み慣れた町で、健康で自立した生活を送ることができるよう「国見町第7次高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画」に基づき、地域密着型特別養護老人ホームとグループホームの整備を検討してきました。

整備については、一昨年に公募で選定された社会福祉法人厚慈会が、これまで開設に向け準備を進めてきましたが、この度、11月開設に向けて工事が着工しましたので、施設の概要をお知らせします。

地域密着型サービスとは、高齢者が中重度の要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするた



1月21日には整備計画について地元説明会を開催

【施設の概要】

地域密着型特別養護老人ホーム
もり
「国見の杜」

- 所在地 特別養護老人ホーム「国見の里」隣接地
- 定員 29人（4人部屋7室、1人部屋1室）

※要介護3以上の方が入所できます。

グループホーム
「国見の丘」

- 所在地 特別養護老人ホーム「国見の里」隣接地
- 定員 2ユニット18人（個室）

※認知症の高齢者が共同で生活できる場で、要支援2以上の方が利用できます。

※厚慈会では施設開所にあわせて、介護職員・看護職員・機能訓練指導員など職員を募集しています。詳しくは、国見の里までお問い合わせください。



地域密着型特別養護老人ホームとグループホームを整備します

◆問い合わせ
保健福祉課長寿介護係
☎ 585・2125
社会福祉法人厚慈会
特別養護老人ホーム国見の里
☎ 585・5161

めのサービスで、利用者は基本的には町民に限られません。



道の駅国見あつかしの郷など3施設に
観光・防災 Wi-Fi
(公衆無線 LAN)
を設置します

WiFiってなに？
パソコンやスマートフォン、タブレット、ゲーム機などのネットワーク接続に対応した機器を、無線（ワイヤレス）でLAN（Local Area Network）に接続する技術です。
Wi-Fiに接続すればスマートフォンなどがインターネットにつながり、データ量を気にせず利用できるようになります。

町では、災害時でも町民のみなさんがインターネットを使い情報収集できるように、役場庁舎、観月台文化センター、道の駅国見あつかしの郷の3施設に観光・防災Wi-Fiステーション（公衆無線LAN）を設置します。通常時には行政、観光、イベント、農産物の特産品情報なども発信していきます。

スマートフォンやタブレットなどを使ってWi-Fiに接続すれば、無料でインターネットを利用できます。

設置工事は3月中に完成し、役場と観月台文化センターは4月から、道の駅国見あつかしの郷は5月3日のオープンから接続サービスを開始する予定です。

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

委員の区域及び定数	農業委員（※①）		農地利用最適化推進委員			
	区域	定数	区域名	定数	区域名	定数
町内全域	8人	藤田・山崎	1人	徳江・塚野目	2人	
		石母田	1人	貝田・光明寺	1人	
		鳥取・内谷	1人	高城	1人	
		小坂・泉田	1人	大木戸	1人	
		森山	1人	西大枝・川内	1人	
資格	農業に関する識見があり、農地などの利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に関する事項に関し、その職務を適切に行うことができる人		農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見がある人			
主な業務内容	○農地法に係る権限事務（農地の権利移動の許可、農地利用集積計画の決定、農地転用許可など）について、毎月の農業委員会総会に出席し、審査及び決定を行う。 ○農地利用最適化の推進に関する施策の意見の決定を行う。		○担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消などについて、担当地区で現場活動を行う。 ○必要に応じて農業委員会総会に出席し、推進委員として意見を述べる。 ○人・農地プランなど、地域の話し合いへの参加。			
任期	平成29年7月20日～平成32年7月19日（3年間）		平成29年7月20日～平成32年7月19日まで（3年間）			
報酬	228,000円（年額） 追加で活動に応じた能率給もあり		182,400円（年額） 追加で活動に応じた能率給もあり			

- 受付期間
4月3日(日)から5月2日(日)
- 募集方法
個人及び団体からの推薦と一般公募
- 推薦・応募方法
町産業振興課、農業委員会事務局で推薦書・応募書を配布します。町ホームページからもダウンロードできます。
- 提出先
町産業振興課、農業委員会事務局。郵送でも可（5月2日の消印有効）。
- 問い合わせ
産業振興課（農業委員会事務局） ☎ 585-2890

（※①）農業委員の構成として、次の要件があります。
・過半数を認定農業者とすること・農業者以外で中立的な立場の方を最低1人は任命すること・青年、女性の登用が求められていますので、積極的な推薦・公募をお願いします。



まちの VOL.66

サークル

扇照会 国見教室

プロフィール

- ・代表者 八巻 夏代
- ・活動日 毎週水曜日
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 6人
- ・会費 4,000円/月
- ・連絡先 ☎ 585-4277

扇照会国見教室は、昨年4月に結成されたサークルです。扇照会では、毎週水曜日に観月台文化センターに集まり、峰山流日舞詩舞剣舞二代目宗家の峰山扇照先生指導のもと和氣あいあいとした雰囲気の中で、舞踊の稽古に励んでいます。稽古では、先生が一人一人のレベルに合わせて、じっくり丁寧指導して下さるので、初心者の方でも安心して参加できます。練習の成果は、町文化祭や飯坂芸能祭、2年に1度

開催される流派の発表会などで披露しています。また、老人ホームなどの施設を慰問し、施設利用者のみならず、舞踊を通して交流を深め、楽しい時間を過ごさせてもらっています。扇照会国見教室は、できたばかりの新しいサークルなので、今後活動の幅を広めていくためにも会員を募集しています。幅広い世代のみなさんに参加してもらい、舞うことの楽しさをぜひ知ってもらいたいと思っています。舞踊を通して礼儀作法や美しい所作、正しい姿勢、着物の着付けの仕方、踊りと向き合う心構えなど多くのことを学ぶことができますのでおすすめです。初心者の方や着物が無い方、子どもでも大丈夫です。活動日は毎週水曜日ですが、学校や仕事で平日の参加が難しい方でも、都合の良い時間に調整することもできます。興味のある方はご相談ください。会員一同、みなさまの参加をお待ちしています。

墓地（通路等）の除染が終了

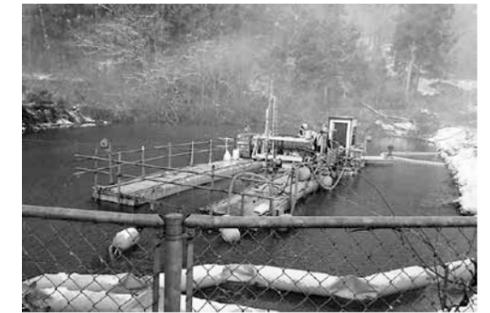
墓地（通路等）除染については、事前モニタリング結果に基づき、町内の墓地（通路等）14箇所を実施してきましたが、2月22日をもって現場での作業が終了しました。



ため池の放射性物質対策を実施します

町では、営農再開・農業復興の観点から対策が必要なため池（ため池に堆積した高濃度の放射性物質が水利や施設管理を妨げている等）について、ため池の「放射性物質対策」を実施しています。

現在、観月台公園内の農業用ため池2箇所について実施しており、また、小坂地区の寺家沼ため池では、県営のモデル事業として実施しています。対策は、ため池を貯水した状態で高い濃度の放射性物質を含んだ泥を取り除く工法で実施しています。



あんぽ柿の全量非破壊検査の結果をお知らせします

あんぽ柿の全量非破壊検査は、モデル地区での出荷再開後4年目を迎えました。昨年11月から実施した平成28年産あんぽ柿の全量非破壊検査は次のとおりです。

町では、今後も県及び産地振興協会と連携を図りながら、あんぽ柿の産地再生に努めていきます。

【検査数】535,440トレー（66,930箱） 国見検査場最終

	測定下限値未満 (25Bq/kg未満)	基準値以下 (25～50Bq/kg)	基準値超過 (50Bq/kg超過)	合計
合計	530,386	4,940	114	535,440

※基準値を超過したものは、福島県が隔離処分しました。

除染の進捗状況（3月1日現在）

1 道路除染

平成28年度は、町内全域の88.2kmを発注しており、作業終了は75.1km（進捗率85.1%）です。

白鳥の湖

内村 愛珠

温故知新

齊藤 智博

白鳥の湖

佐久間 琴梨

高い理想

齊藤 優衣

白鳥の湖

小針 一穂

いさな天才たち

県北中学校



吉田さんと寄付された飾り盆

世界遺産・平泉での短歌展示を報告

短歌の創作を行っている吉田弘さん（本町）の短歌が、平泉で開催された「みちのく言の葉」に出展され、展示された秀衡塗の飾り盆を町へ寄付をされました。「みちのく言の葉」は東北で初めて開催され、平泉との関わりから、強い勧めを受け出展したそうです。歌には国見に根付く中尊寺蓮が詠まれています。また、子どもたちの育成のため寄付もされました。



筒井建政部長と懇談する太田町長

太田町長が東北地方整備局を訪問

太田久雄町長は2月16日、国土交通省東北地方整備局を訪問し、建政部の筒井智紀部長、道路部の永尾慎一郎道路調査官と懇談しました。

懇談で太田町長は、5月3日にグランドオープンする道の駅の概要の説明と、歴史まちづくり及び国道4号拡幅事業の一層の推進について、引き続き支援をお願いしました。



多彩な体験談を語った八巻さん

笑いと涙と元気をお届け 国見町文化団体連絡協議会文化講演会

国見町文化団体連絡協議会（新村国夫会長）主催の文化講演会が2月18日、観月台文化センターで行われました。

西郷村出身でバスガイドとして活躍している八巻ふさくさんが「たった一度の人生だから」というテーマで講演しました。お客さんとの触れ合いから生まれたエピソードなどをユーモアたっぷりに伝え、会場には笑顔があふれていました。



渡辺コーチ（前列右から4人目）を囲み記念撮影

トップアスリートから学ぶ とうほう陸上教室開催

国見町と東邦銀行包括連携協定による「とうほう陸上教室」が2月26日、上野台運動公園グリーンアリーナ923で開催され、小中学生28人が参加しました。

東邦銀行陸上競技部の渡辺真弓コーチが講師として、参加者に正しい走り方や速く走るコツを伝授しました。参加者は渡辺コーチから直接指導を受け、練習に取り組みました。



東北大会へ出場する鈴木さん

東北大会・全国大会で活躍 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）の奨励金交付式が2月27日、観月台文化センターで行われました。

交付式では、第27回東北高等学校男女新人バスケットボール選手権大会に出場する鈴木耀里さん（高2）と第42回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会へ出場する佐藤未来さん（高2）へ岡崎忠昭教育長から奨励金が手渡されました。



近衛社長へ御礼を伝える太田町長

日赤本社を訪問 震災復興支援への感謝を伝える

太田久雄町長は2月2日、東京都港区の日本赤十字社本社を訪問し、近衛忠輝社長、大塚義治副社長と懇談しました。

太田町長は、くにみもたん広場や町内の仮設住宅への支援に対する御礼を述べ、道の駅国見あつかしの郷がオープンすることを報告しました。近衛社長は「今後とも日赤福島県支部と共に福島県への支援を継続していく」と述べました。



太田町長へ寄付を手渡す野村さん

交通遺児のために寄付 ありがとうございました

町内に住む野村義悦さんが2月7日、町に対して寄付をされました。

野村さんからは、交通遺児育成に役立ててもらいたいとの目的で、平成24年から毎年寄付をいただいています。寄付を受け取った太田久雄町長は「有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



真剣に説明を聞く児童のみなさん

税金って大切 国見小学校で租税教室

租税教室が2月9日、国見小学校で行われ、6年生が参加しました。

租税教室では町の税務課職員が講師となり、税金の種類や使い道について説明し、税金の仕組みについて学びました。また、教室では1億円分の紙幣のレプリカが用意され、児童らは、1億円の重さを体験し、驚いていました。



節約のポイントを解説する和田さん

正しい消費の心構えを学ぶ 和田由貴さん講演会

消費者行政推進講演会が2月12日、観月台文化センターで開催されました。

消費生活アドバイザーなどを務める和田由貴さんを講師に参加者は、無理なく節約するコツや悪徳商法など消費者トラブルに巻き込まれないための正しい消費について理解を深めました。



太田町長と握手を交わし微笑む佐藤さん

元気に長生きしてください 佐藤充作さん100歳のお祝い

満100歳を迎えた佐藤充作さん（第7）への県知事賀寿記念品贈呈式と町敬老祝金贈呈が2月13日、佐藤さんの自宅で行われました。

渡部誠二県北保健福祉事務所副所長が県知事賀寿と記念品を手渡し、太田久雄町長が祝金、東海林一樹議長が花束を贈り、100歳を祝いました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

食生活改善推進員募集!!

食生活改善推進員は、食や栄養について学習し、地域みなさんに伝えるなど「私達の健康は私達の手で」をスローガンに食生活を通して健康づくりをすすめる活動をしているボランティアです。

現在 10 人が活躍しています。食生活や健康づくりに興味のある方を随時募集しています。詳しい内容や申込みは保健福祉課保健係へ問い合わせください。

～食生活改善推進員の主な活動～

- くにみ幼稚園での食育指導
- 1歳6カ月児健診時でのおやつ作り
- 生活習慣病予防料理教室の開催 など



幼稚園での食育指導の様子

3月1日から7日は「子ども予防接種週間」です

4月からの入園・入学に備えて、予防接種の接種漏れがないか、母子健康手帳で確認しましょう。特に、現在、幼稚園年長児に相当する年齢で、麻しん風しん混合予防接種をまだ接種していない方は3月31日までが接種期間ですので早めに受けるようにしましょう。

食育シリーズ

町では食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。2月は4回実施しました。



くにみ幼稚園
年中・年長組
『バランスよく
食べよう』



ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	5月17日(木)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに!
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成29年1月生まれ) ・9か月児(平成28年7月生まれ)	5月18日(木)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!

1歳6カ月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成27年9月1日から 平成27年11月16日生まれの幼児	5月16日(木)	午後1時15分から 午後1時30分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを行います。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!



長いもののり揚げ

町食生活改善推進員のみなさんは、2月14日に男性料理教室を開催しました。その中で好評だった「長いもののり揚げ」を紹介します。

《作り方》

- ① 長いもの皮をむいてすりおろす。
- ② のりを12等分に切る。
- ③ すった長いものをのりの上にスプーンなどでのせて、表面が少し茶色くなるまで揚げ、塩少々をふる。



《材料4人分》

長いもの 1/2本、のり 1枚
揚げ油 適宜、塩 少々



募集

イキイキ子育てクラブ ブ会員募集

地域子育て支援センター（藤田保育所内）では、平成29年度もイキイキ子育てクラブを行います。
興味がある方は、ぜひご参加ください。
▼期間 平成29年5月から平成30年2月まで
▼場所 藤田保育所
▼主な活動内容 季節遊び（夏まつり、野菜スタンプ、小麦粉粘土、運動会、クリスマス会）、人形劇鑑賞

お知らせ

異動の手続きを忘れずに

春は就職や転勤、進入学のシーズンです。住所が変わる場合には、町への届出が必要です。
▼町外への転出 転出する前日までに転出証明書を受け取り、転出先の自治体で転入手続きを行ってください。
▼町内への転入 転入した日から14日以内に、転入前の自治体から受け取った転出証明書を添えて、転入の手続きを行ってください。
▼町内で住所を変更 転居した日から14日以内に転居の手続きを行ってください。
▼世帯主の変更 変更があった日から14日以内に手続きを行ってください。
▼届出義務者 本人または世帯主。本人が世帯主が来ることができない場合は、

親子ふれあい体操、誕生会、保健師・栄養士のおはなしなど

▼対象 就学前のお子さんとその保護者や家族
▼申込締切 4月28日（金）まで

※申込み、問い合わせについては土日、祝日を除く午前10時から午後3時までの間に直接、藤田保育所まで連絡ください。
☎ 藤田保育所
585・2374



みんな待ってるよ～

委任状と代理人の方のほんごが必要です。
▼届出に必要なもの 運転免許証など本人を確認する書類、はんこ、住民基本台帳カード、個人番号カード、通知カードなど
☎ 住民生活課戸籍係
585・2115

臨時福祉給付金（経済対策分）の受付

臨時福祉給付金は、平成26年4月からの消費税引上げに伴う所得の少ない方への影響を緩和するために給付されます。

▼対象 平成28年度臨時福祉給付金（3千円）の支給対象の方（平成28年度分の住民税が非課税で、課税者の扶養親族の方などは除く）。該当すると思われる方には、申請書を送付しています。

▼支給額 1人につき1万5千円 ※給付金を受け取るには、申請が必要です。
▼申請先 保健福祉課社会福祉係
▼申請期間 7月31日（木）まで

40歳以上の国見町国民健康保険にご加入者のみなさまへ

メタボ予防・改善のために 特定健診、特定保健指導を受けましょう。

特定健診はメタボリックシンドロームを予防し、生活習慣病を早期に発見するための健診です。また特定保健指導は特定健診の結果により運動習慣や食生活、喫煙等の生活習慣を見直し、内臓脂肪を減少させ、生活習慣病の予防・改善につなげるものです。

受診した方には次のようなメリットがあります。

- ・自分の健康状態を把握できます。
- ・健診結果により現在の健康状態にあったアドバイスが受けられます。
- ・疾病予防により、健やかな生活を送ることにつながります。



※受診率向上にご協力ください※
厚生労働省では、健康寿命の延伸や生活習慣病等の予防のために、特定健診と特定保健指導の受診率の目標値を定めており、市町村国保の目標値は平成29年度までにそれぞれ60%です。国見町の特定健診受診率は平成27年度56.6%で、毎年少しずつ向上していますが、目標値には達していません。

特定健診については、特に比較的若い年齢層（40から50歳代）の男性の受診率が低くなっています。働き盛りの若いうちに、ご自分の健康管理のために、特定健診の受診をお勧めします。
また、国見町の特定保健指導受診率は平成27年度6.4%で国、福島県、同規模市町村と比べて大幅に低くなっています。生活習慣病の予防・改善により、健やかな生活を送るため、特定保健指導の受診をお勧めします。

☎ 保健福祉課国保係 585-2785

平成29年度 国家公務員 「国税専門官採用試験」 （大学卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

◇受験申込受付期間（インターネット申込み）
3月31日から4月12日まで（国家公務員試験採用情報NAVI（<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>））

◇問い合わせ 仙台国税局人事第二課
☎ 022-263-1111（内3236）
詳しくは・・・



国税専門官 検索

農業委員会からの お知らせ

3月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 3月15日（日）
午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場
2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局
☎ 585-2890

戸籍の窓口

1月21日～2月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●誕生おめでとう●

- 佐久間 浩ちゃん (錦町)
真徳さん 絵理さん
- 渋谷 咲希ちゃん (光明寺)
雅人さん 敏江さん
- 名和 結宇ちゃん (宮町北)
重利さん 輝美さん

●おくやみ申し上げます●

- 佐藤 安治さん 81 (第2)
- 富樫 キヨさん 92 (本町)
- 阿部千代子さん 80 (貝田)
- 佐藤 トシさん 82 (泉田中)
- 鈴木 文治さん 79 (板橋)
- 佐藤 ユキさん 84 (石母田東)
- 穂苅 正一さん 86 (宮町南)
- 高村 トメさん 92 (山根)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成29年1月31日現在)

人口	9,499人 (△5)
男	4,565人 (+3)
女	4,934人 (△8)
世帯	3,417世帯 (△1)

※ 広報くにもでは住民基本台帳人口を掲載しています。

ファミたんカードが新しく変わります

福島県では、子育て中の方が協賛店で「子育て応援パスポート(ファミたんカード)」を提示すると、さまざまなサービスを受けることができる事業を行っています。

3月上旬から全国で利用できる新しいカードを保育所、幼稚園、学校を通してお子さんに配布しています。お子さんが保育所に所属していない、3月末までに受け取れなかった、カードをなくしてしまったなどの場合は、幼児教育課で申

西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区費

▼対象 0歳から18歳未満の子ども
▼配付枚数 対象者1につき1枚
※カード使用時は、利用前に必ずお店の方にサービス内容を確認してください。
※昨年より子育て支援パスポートの全国共通展開が始まり、新しいカードは全国で利用可能です(神奈川県は4月から開始予定)。
☎ 幼児教育課 幼児教育係 585・2119

の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。平成29年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をしてください。
▼届出が必要な場合
・農地の売買などにより所有者が変わったとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
・農地の賃借があったとき
(水利費の支払義務者を確認してください)
▼届出期間 3月24日(金)
▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区
☎ 582・2319

戸籍の窓口からのお知らせ
毎週木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》 3月16日、23日、30日
4月6日、13日、20日、27日
《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出
※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。
※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。
☎ 住民生活課戸籍係 585-2115

2017ミスピーチ
キャンペーンクルー
募集

福島が好き!くだものが好き!というあなた!!福島の「くだもの」と「元氣」を全国へPRしませんか?
▼応募資格 ①から③の全てに当てはまる方 ①18歳以上で心身ともに健康な方(高校生は除く) ②県内に居住、または在勤・在学中
ており福島市役所などに通勤可能な方 ③年間20日以上くだものPR活動ができる方。*特に7月から8月はPR活動が集中しますので、他の用件よりも優先して活動に専念していただくことが条件です。
▼募集人員 10人以内
▼応募方法 福島県くだもの消費拡大委員会のホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入して直接又は郵送・FAXでご応募ください(希望者には郵送可)。
▼応募先 福島市五老内町3-1 福島市役所農業振

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を次のとおり行います。平成29年度は、地目の変換、家屋の改築があった場合等を除き、前年度据置きとなります。なお、平成29年度固定資産税納税通知書は、4月中旬発送の予定です。
☎ 税務課課税係 585・2778

固定資産課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

	固定資産税課税台帳の閲覧	土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
閲覧(縦覧)できる方	① 納税義務者 ② 納税管理人 ③ 借地人・借家人 ④ 当該固定資産を処分する権利を有する一定の方 ⑤ ①～④の委任状を持参した方	① 納税義務者 ② 納税管理人 ③ ①～②の委任状を持参した方
閲覧(縦覧)期間	4月3日(金)から通年	4月3日(金)から5月1日(土)まで
必要なもの	① 申請人(窓口においでの方)であることを証明できるもの 例) 個人番号カード、運転免許証、健康保険証など ② 印鑑(法人の場合、登録印) ③ 借地人・借家人等は契約書等、処分する権利を有する一定の方はそれを証する書類	① 申請人(窓口においでの方)であることを証明するもの 例) 個人番号カード、運転免許証、健康保険証など ② 印鑑
手数料	1件300円 (納税義務者は5月1日まで無料)	無料

4月の相談会

「心配ごと相談」

開催日 4月13日(金)、27日(金)
時間 午前9時から正午
場所 観月台文化センター第2和室
相談員 民生児童委員

「障がい者相談」

開催日 4月18日(木)
時間 午前10時から午後4時
場所 役場庁舎 小会議室
相談員 NPO法人「ひびきの会」

※ 秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。
◆ 問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

町の読書リーダー誕生！
子ども司書講座閉講式



子ども司書第2期生が誕生

子ども司書講座の閉講式が2月18日、森江野町民センターで行われ、教室生10人が参加しました。今回は最終活動として、くみ幼稚園の預かり保育とくにももたん広場ではなし会を開催しました。おはなし会では教室生が、子どもたちにこれまで練習してきた絵本の読み聞かせを披露しました。読み聞かせを聞いた子どもたちからは「もっと聞きたかった」との声が聞かれました。子ども司書となった子どもたちは、今後国見町のさまざまな読書活動に取り組んでいきます。



読み聞かせに興味津々

町長杯新春
囲碁・将棋大会
 (敬称略)



2年ぶりに小学生も参加！

第25回町長杯新春囲碁将棋大会が2月5日、開催され、42人が参加しました。結果は次のとおりです。

	囲碁の部		将棋の部		
	Aクラス	Bクラス	Aクラス	Bクラス	小学生
優勝	佐藤則雄	佐藤静雄	桐澤征司	高橋利光	阿部 学
準優勝	平 仁	鈴木一成	大槻文夫	大竹五郎	藤原琥珀
第1位	生亀哲男	齋藤洋次	小林健二	松田平治	伊藤颯汰
第2位	寺島勇夫	野村永治		高橋哲男	
第3位		武田正昭			

初めてのゲレンデを満喫
子どもスキー教室

子どもスキー教室が2月5日、あだたら高原スキー場で行われ、小学4年生から6年生までの児童8人が参加しました。参加者は、講師の福島不忘スキークラブの黒田武さんの指導により、スキーを体験しました。はじめは怖がっていた参加者も講師の指導のおかげで、みるみるうちに上達し、楽しく滑



楽しく滑りました！

ることができました。

子どもと一緒に本を読もう
絵本読み聞かせ教室

絵本読み聞かせ教室が1月17日、24日、31日の3日間、観月台文化センターで開催されました。読み聞かせの推進を目的に、福島子どもの本をひろめる会会長の瓶子美千子先生の指導のもと、子どもたちへの読み聞かせや手遊び・わらべうたなどを学びました。教室生は、本の選び方や扱い方などのポイント



堂々とした発表

トを学び、読み聞かせへの理解を深めました。

行事のお知らせ

- 3月 11日 ㊦ みみずくおはなし会
- 12日 ㊦ ころを紡ぐ"ひまわり"のつどい
- 14日 ㊦ 子ども移動図書館 (1年生)
- 20日 ㊦ 及川浩治ピアノ・リサイタル
- 23日 ㊦ ブックスタート
- 25日 ㊦ 国見町太鼓フェスティバル
- 26日 ㊦ 国見町剣道祭
- 4月 2日 ㊦ 能楽のスズメ in 国見 羽衣 事前セミナー「能のてほどき in 国見」
- 3日 ㊦ 休館日
- 8日 ㊦ 能楽のスズメ in 国見 羽衣

観月台文化センター 図書室・児童室臨時閉館のお知らせ

観月台文化センター図書室・児童室は、蔵書点検、本の補修作業のため臨時閉館します。ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

- ◆期間 3月21日(㊦)から24日(㊦)
- ◆お願い 貸し出しが2週間を過ぎている本は、至急返却してください。

この日だけのスペシャルステージ!!
 第4回復興・絆 魂の響き

和太鼓 フェスティバル 「山木屋太鼓×天地人」

日時 3月25日(㊦) 午後2時開演
 会場 観月台文化センター
 入場料 前売1,000円 当日1,500円 (全席自由)
 出演 soul & Beat Unit 天地人 (黒澤博幸 (三味線) 大間ジロー (ドラム))、山木屋太鼓 (川俣町) 錦町太鼓保存会 (国見町)
 チケット販売・問い合わせ 観月台文化センター ☎585-2676

日本「再」発見、解説付の能楽講座！ 能楽のスズメ in 国見

【羽衣】

日時 4月8日(㊦) 午後2時開演
 会場 観月台文化センター
 入場料 一般 前売2,500円 当日3,000円
 学生 前売1,500円 当日2,000円 (全席指定)
 出演 観世流能楽師 小島英明
 チケット販売・問い合わせ 観月台文化センター ☎585-2676

パワフル・カナが やってくる！

大山加奈 講演会



元女子バレーボール日本代表
大山加奈講演会
 ～夢に向かって～

日時 4月22日(㊦) 午後2時開演
 会場 観月台文化センター
 入場無料 (全席自由)
 ※ただし、入場整理券が必要です。
整理券配布場所
 3月17日(㊦)から観月台文化センター窓口で配布開始



3月くにみ カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
					10 ・広報くにみ 3月号発行日 ・いきいきサロン 第8・9(午後1時半~)	11
12 ・こころを紡ぐ "ひまわり"の つどい	13 ・県北中学校卒業式 ・いきいきサロン 泉田下(午前10時~) 山崎(午後1時半~)	14 	15 ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン 第1(午後1時半~)	16 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 第2(午後1時半~)	17 ・くにみ幼稚園 修了式 ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半~)	18 ・藤田保育所修了式
19 	20 春分の日 ・及川浩治ピアノ リサイタル	21 ・障がい者相談 ・いきいきサロン 徳北: 第7(午後1 時半~)	22 	23 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・国見小学校卒業式 ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・いきいきサロン 泉田中(午前10時~)	24 ・いきいきサロン 光明寺(午後1時半~)	25 ・和太鼓フェス ティバル
26 ・個人番号カード 交付臨時窓口 (午前8時半~午後4 時半) ・小型家電リサイクル 特別回収日(午前 8時半~午後5時) ・国見町剣道祭	27 ・いきいきサロン 板橋(午前10時~) 高城(午後1時半~)	28 ・いきいきサロン 石母田(午後1時半~)	29 ・いきいきサロン 貝田(午後1時半~)	30 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 大枝(午後1時半~)	31 ・いきいきサロン 源宗山(午前10時~)	4/1
4/2 ・能楽のススメin 国見 羽衣 事前 セミナー「能のて ほどきin国見」	4/3 ・観月台文化 センター休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半~)	4/4 ・いきいきサロン 内谷・鳥取(午後1 時半~)	4/5 ・粗大ごみ収集日 ・藤田保育所入所式 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半~)	4/6 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・国見小学校・県北 中学校入学式 ・いきいきサロン 塚野日(午後1時半~)	4/7 ・広報くにみ 4月号発行日 ・くにみ幼稚園 入園式 ・いきいきサロン 第4(午後1時半~)	4/8 ・能楽のススメin 国見 羽衣

国見町ラジオ FM 81.8MHz

● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

放送日	放送内容
3/10	東日本大震災から6年...

あ と が き

今月は国見ジュニア応援団の解団式が行われました。1年間、国見町について学び、県外でPR活動などに取り組んできた応援団のみなさん。達成感でいっぱい笑顔が印象的な解団式でした。お疲れ様でした。(YY)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二一-7 国見町役場
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/